

ふるさと企業大賞受賞

拠点拡充しサービス向上



雇用創出に貢献 新卒・中途 採用

【秋田】ヨコウン(塩田充弘社長、秋田県横手市)が2022年度の「ふるさと企業大賞(総務大臣賞)」を受賞した。地域振興に先進的に取り組んでいる企業として表彰され、8日に同社の秋田営業所(秋田市)で伝達式が行われた。

(黒田秀男)

ふるさと企業大賞は、地域振興に資する事業を展開する民間事業者を顕彰し、その活動を全国に広く周知すること、地域の振興や活性化、魅力あるふるさとづくりを推進するのを目指す。02年度から毎年表彰しており、22年度は全国で9

社が選ばれ、10月25日に発表された。

ふるさと財団の井上参事(左)から賞状を受け取る塩田社長

ヨコウンは秋田市内に物流センター(倉庫)を新設するなど物流拠点を拡充し、県内外の物流サービスの向上を図るとともに、新卒や中途採用を増やすなど雇用創出に貢献。更に、地元中学校への出前授業やインターシップの受け入れなど、若者の仕事に対する興味・関心を高める活動を積極的にしている。また、地区の一員として、近隣道路の清掃活動を実施するほか、秋田を拠点とするプロバスケットボールチームやサッカーチームのスポンサーとして、地域への貢献やCSR(企業の社会的

ヨコウン

責任)活動にも注力していることが評価された。伝達式では、ふるさと財団の井上参事も塩田社長に賞状を手渡した。これに対し、塩田氏は「当社の経営理念が『総合物流サービスを通じて地域社会に貢献する』であり、実現に向けて事業活動を進めてきた。それが認められ、非常にうれしく思っている。今後も、物流インフラを強化し、皆さまの生活の利便性向上や雇用創出に努め、地域社会に貢献したい」と述べた。